

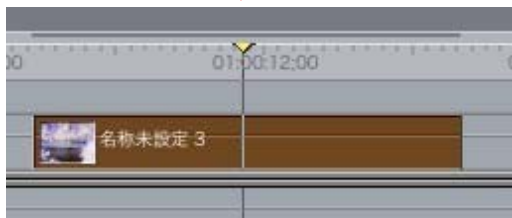
FxScript Trial

ColorGrid

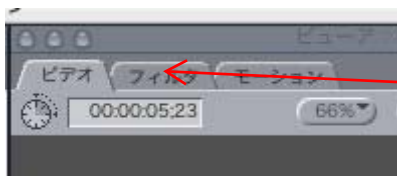
- ・ フィルターの設定
- ・ プラグの機能
- ・ ナビゲーション機能の解説

Filterの設置

まずプラグをライブラリー→Application Support→Final Cut Pro System Support →Plugins に入れる。
そしてFCPを立ち上げる。（プラグは起動したときしか読まない）

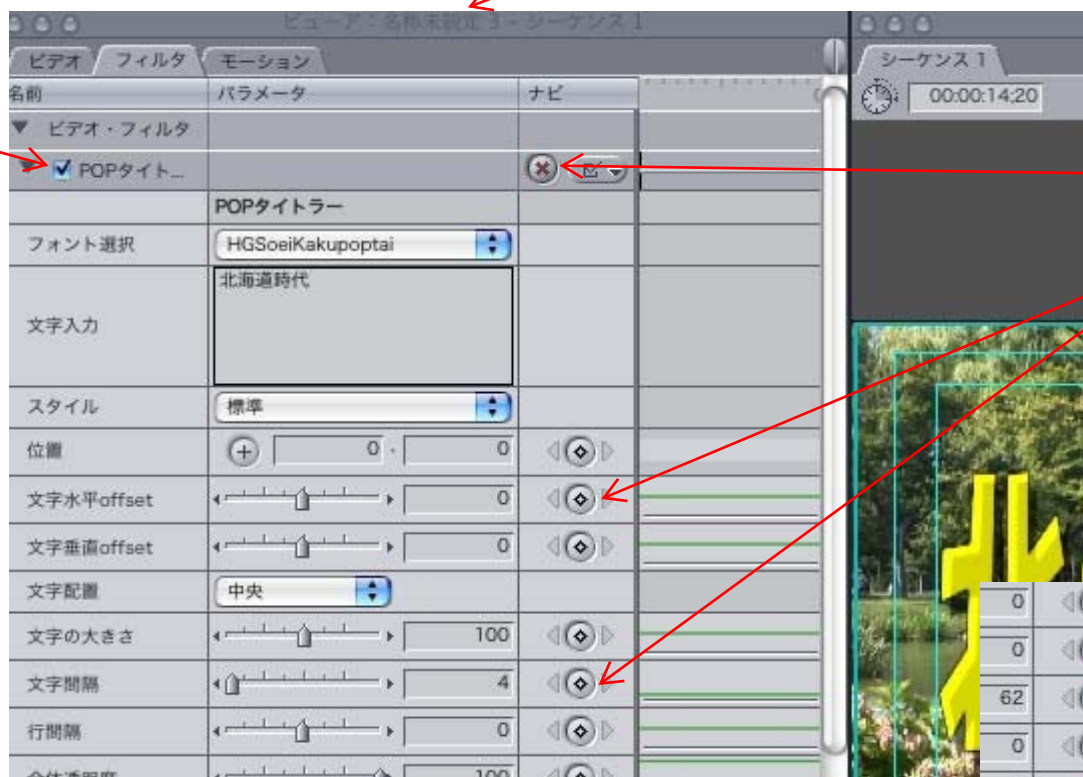


次にシーケンス上の映像をクリックして上方のエフェクト内のフィルターを選びFxScript Trial内の効果を選択する。



フィルターがセットされたのでビューアーのフィルターを押す。

ここを押すと効果がパスされる



ナビゲーション

ここを押すとナビゲーションの設定が全部クリアされる

項目ごとに設定

シーケンスの映像の進み具合に応じて数値を変化させる。これでレンダリングをかけると連続的に効果が変化する。



画像に設定されたプラグ

ColorGrid



オフると効果はパス

ナビが全部クリアーになるボタン、機能は次のページで

カラーグリッドは2段階の設定から成り立っています。

上段のカラーチューンによって色合い
で設定した単色系の色で動画クリップの色を決め込んで
行きます。

回想シーンなどに使われている色はセピアや
白黒などのオーソドックスな色が多いようです。

次にグリッドの数を設定します。
縦と横のどちらも設定でき
グリッドの中も設定できます。

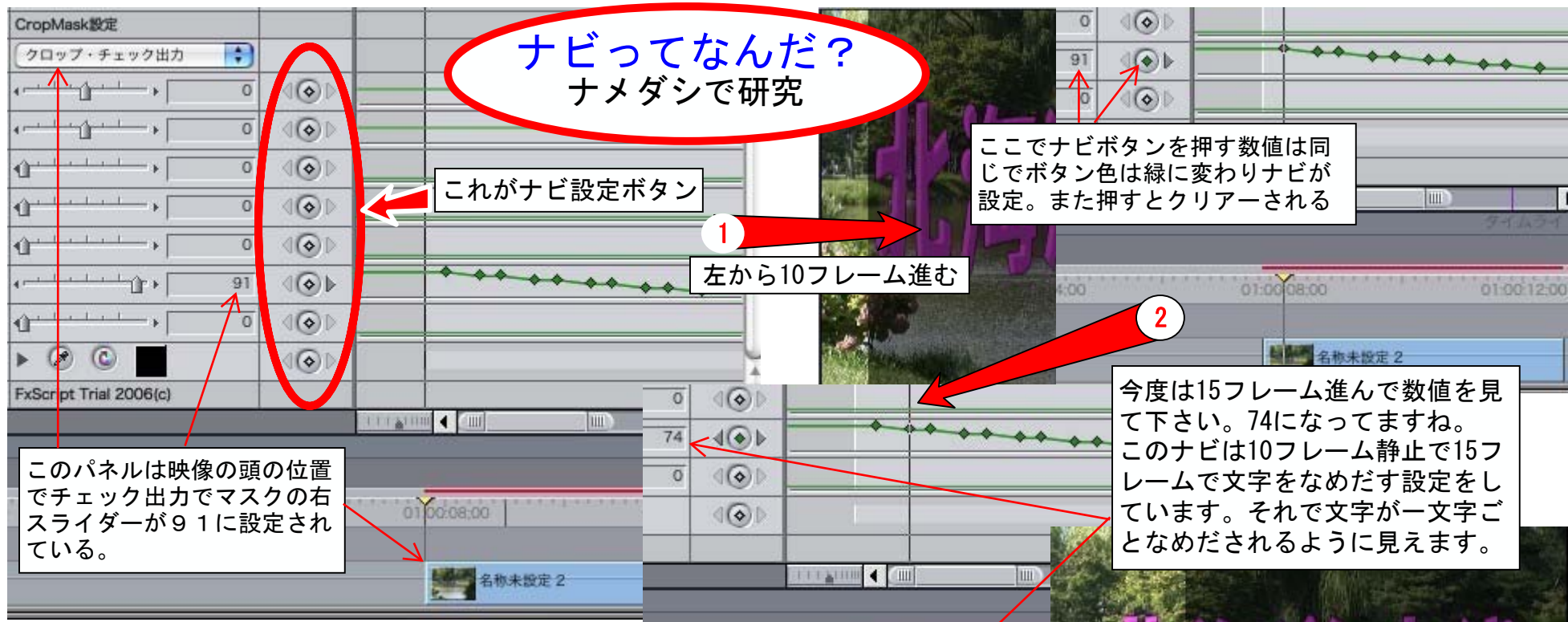
またグリッドは透過度の調整もできますので
クリップの映像に合わせて行ってください。

クロップも装備して います。

回想系のプラグは他にもFilmNoiseも設計しています。
作品構成の狙い によって使いわけ
ることも想定しています。(時間の遠近など)

デモ映像とご購入はこちらで

FxScript Trial



ナビってなんだ？
ナメダシで研究

これがナビ設定ボタン

ここでナビボタンを押す数値は同じでボタン色は緑に変わりナビが設定。また押すとクリアされる

1
左から10フレーム進む

2

今度は15フレーム進んで数値を見て下さい。74になってますね。このナビは10フレーム静止で15フレームで文字をなめだす設定をしています。それで文字が一文字ごとなめだされるように見えます。

このパネルは映像の頭の位置でチェック出力でマスクの右スライダーが91に設定されている。

右のタイミングをそのまま進めて最後の一文字まで行った設定。数値が24.5まで変化しているのがわかります。

3

デモ映像を見る
クリック



ナビゲーションの説明

ナビは最初にボタンを押したら設定モードに入り時間軸を進めるに従い数値を変化させるかナビボタンを押すことで設定されます設定が終わったらレンダリングをかけるとポイント、ポイントのキーフレーム（ナビで設定した位置）間が自動的に計算され動きが連続して見ることが出来るようになります。

フィルター系のプラグでナビボタンのあるものは全てナビ設定が出来、連続して効果をコントロールすることができます。

